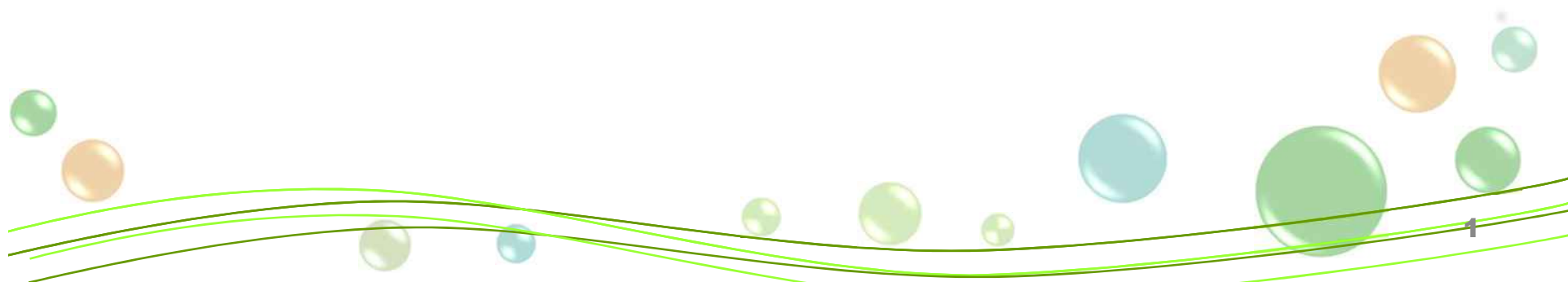


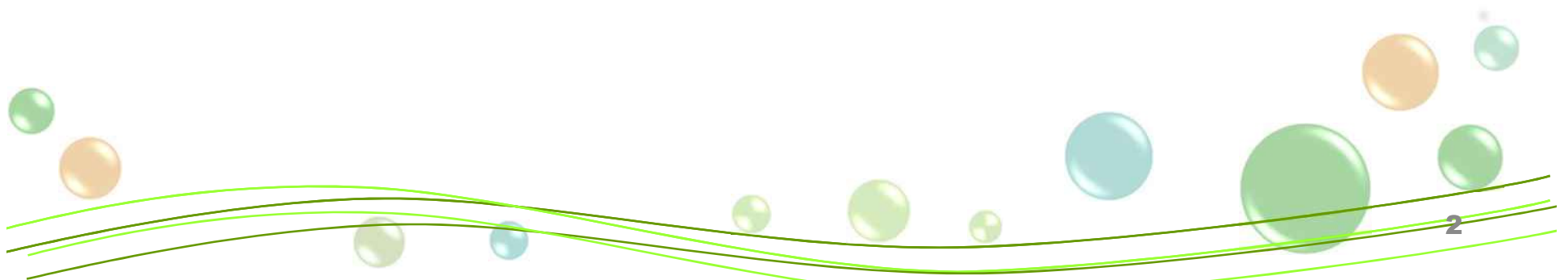
令和7年度

被災宅地危険度判定士養成講習会 (演習問題)

－被災宅地危険度判定連絡協議会－



【例題-1】



例題-1 (現場写真)

①



②



③



④

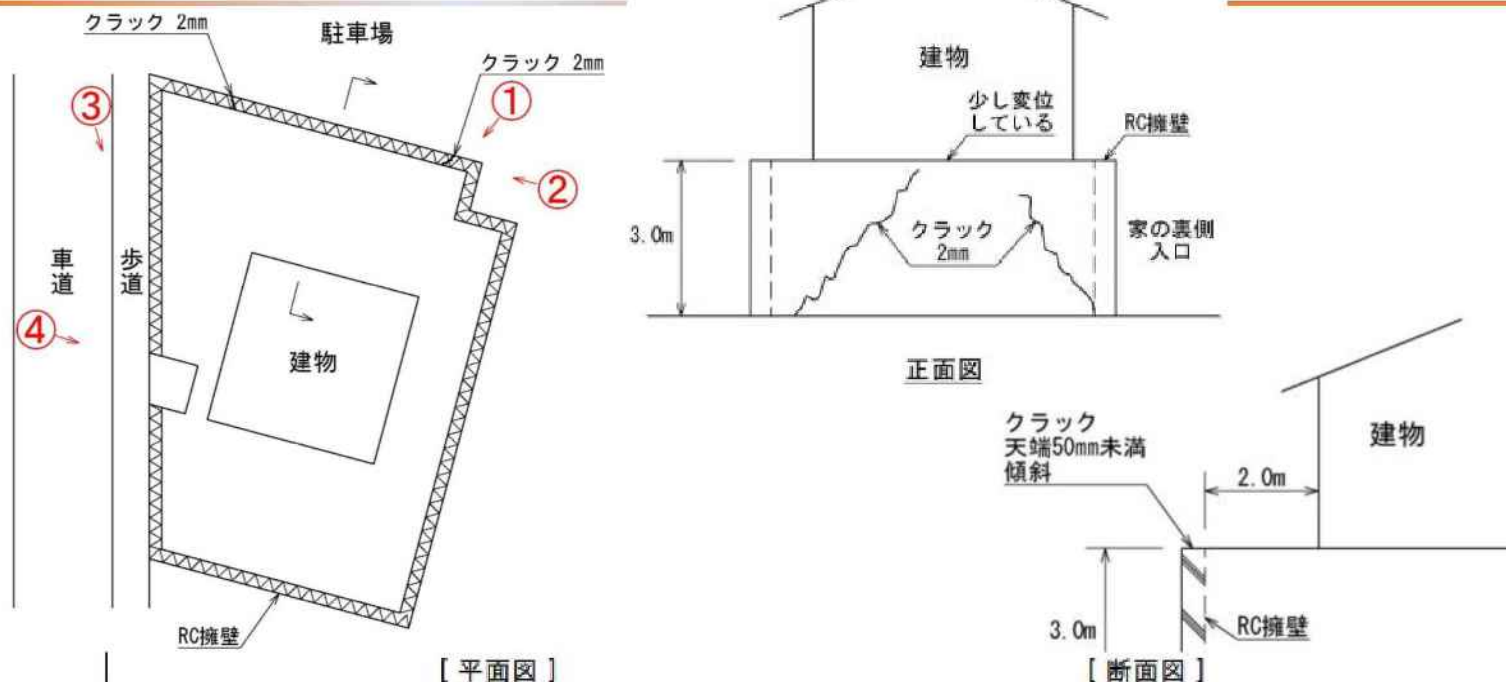


例題-1

(様式-1) 壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時		年	月	日	時	調査番号
		地震名又は降雨災害名						
被害発生場所		都道府県		市 郡		区 町 村		
		地区 団地		丁目		番 号		
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL:				
所有者・管理者の連絡先		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
		TEL:						
<被災状況図> <div style="float: right;"> 応急措置 <input type="checkbox"/>済 <input type="checkbox"/>未了 <input type="checkbox"/>被災無 <input type="checkbox"/>簡易記録 </div>								
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.表層の折損	7.壁壊
8.派出し雨庇構造物の支柱の損傷			9.基礎及び基礎地盤の被害			10.排水施設の変状		
建物・道路との位置関係(基礎点)								
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。								
<p>クラック 2mm 駐車場</p> <p>クラック 2mm</p> <p>RC構壁</p> <p>歩道</p> <p>車道</p> <p>建物</p> <p>[平面図]</p>				<p>建物</p> <p>少し変位している</p> <p>クラック 2mm</p> <p>RC構壁</p> <p>家の裏側入口</p> <p>3.0m</p> <p>正面図</p>				
<p>クラック 天井50mm未満 傾斜</p> <p>2.0m</p> <p>建物</p> <p>RC構壁</p> <p>3.0m</p> <p>道路</p> <p>[断面図]</p>								
被災写真の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []								
特記事項								

例題-1



被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 → 写真番号 []
特記事項	擁壁のひび割れによる変異を生じていることから、危険度は中である。

解説

擁壁タイプは、写真・図から現場打コンクリート擁壁であることがわかります。

擁壁のコーナー部に2mmのクラックがあり、わずかな傾斜を生じています。

特記事項は、すべての判定が終わった後に、ステッカーに記載する内容を書いてください。

例題-1

擁壁の基礎的 条件	<input type="checkbox"/> L型 T型 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> 重力式		<input type="checkbox"/> 増幅み擁壁 <input type="checkbox"/> 増幅み擁壁		増幅部分 増幅部分 全増幅高 m 増幅高 m			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> ブロック <input type="checkbox"/> ブロック		<input type="checkbox"/> 一段擁壁 <input type="checkbox"/> 一段擁壁		上段 下段 m; 下部高 m			
	<input type="checkbox"/> 擁壁積層 <input type="checkbox"/> 擁壁積層		<input type="checkbox"/> 間隙石 <input type="checkbox"/> 間隙石		<input type="checkbox"/> 段出し床板付擁壁 <input type="checkbox"/> 段出し床板付擁壁		<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他			
	<input type="checkbox"/> 中空石積層 <input type="checkbox"/> 中空石積層		<input type="checkbox"/> 間隙石 <input type="checkbox"/> 間隙石		<input type="checkbox"/> 擁壁の設置条件 <input type="checkbox"/> 擁壁の設置条件		<input type="checkbox"/> 切土・盛土 〇 軟弱地盤 〇 地 〇 不明 度又は (1 :)			
基礎 点	<input type="checkbox"/> 湧水 <input type="checkbox"/> 湧水		<input type="checkbox"/> 乾燥 <input type="checkbox"/> 乾燥		<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある <input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない		基礎点計 ①+②+③			
	<input type="checkbox"/> 排水施設 <input type="checkbox"/> 排水施設		<input type="checkbox"/> 水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透防止 <input type="checkbox"/> 水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透防止		<input type="checkbox"/> 水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透防止 <input type="checkbox"/> 水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透防止		<input type="checkbox"/> 水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透防止 <input type="checkbox"/> 水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透防止			
	<input type="checkbox"/> 高さ <input type="checkbox"/> 高さ		<input type="checkbox"/> H≦1m <input type="checkbox"/> H≦1m		<input type="checkbox"/> H≦1m <input type="checkbox"/> H≦1m		<input type="checkbox"/> H≦1m <input type="checkbox"/> H≦1m			
	<input type="checkbox"/> 高さ <input type="checkbox"/> 高さ		<input type="checkbox"/> 1m<H≦3m <input type="checkbox"/> 1m<H≦3m		<input type="checkbox"/> 1m<H≦3m <input type="checkbox"/> 1m<H≦3m		<input type="checkbox"/> 1m<H≦3m <input type="checkbox"/> 1m<H≦3m			
区分	項目 項目		程度 程度		小 小		中 中		大 大	
	1 クラック 1 クラック		2 2.5 3.5 4 5 6 2 2.5 3.5 4 5 6		3.5 4 4.5 5 6 7 8 3.5 4 4.5 5 6 7 8		5 6 7 8 9 10 11 5 6 7 8 9 10 11		12 13 14 15 16 17 18 12 13 14 15 16 17 18	
	2 水平移動 2 水平移動		3 3.5 4 5 6 7 8 3 3.5 4 5 6 7 8		4.5 5 6 7 8 9 10 4.5 5 6 7 8 9 10		11 12 13 14 15 16 17 11 12 13 14 15 16 17		18 19 20 21 22 23 24 18 19 20 21 22 23 24	
	3 不同沈下・目地の開き 3 不同沈下・目地の開き		4 4.5 5 6 7 8 9 4 4.5 5 6 7 8 9		10 11 12 13 14 15 16 10 11 12 13 14 15 16		17 18 19 20 21 22 23 17 18 19 20 21 22 23		24 25 26 27 28 29 30 24 25 26 27 28 29 30	
	4 ハラミ 4 ハラミ		5 5.5 6 7 8 9 10 5 5.5 6 7 8 9 10		11 12 13 14 15 16 17 11 12 13 14 15 16 17		18 19 20 21 22 23 24 18 19 20 21 22 23 24		25 26 27 28 29 30 31 25 26 27 28 29 30 31	
	5 傾斜・倒壊 5 傾斜・倒壊		6 6.5 7 8 9 10 11 6 6.5 7 8 9 10 11		12 13 14 15 16 17 18 12 13 14 15 16 17 18		19 20 21 22 23 24 25 19 20 21 22 23 24 25		26 27 28 29 30 31 32 26 27 28 29 30 31 32	
	6 擁壁の折損 6 擁壁の折損		7 7.5 8 9 10 11 12 7 7.5 8 9 10 11 12		13 14 15 16 17 18 19 13 14 15 16 17 18 19		20 21 22 23 24 25 26 20 21 22 23 24 25 26		27 28 29 30 31 32 33 27 28 29 30 31 32 33	
	7 崩壊 7 崩壊		8 8.5 9 10 11 12 13 8 8.5 9 10 11 12 13		14 15 16 17 18 19 20 14 15 16 17 18 19 20		21 22 23 24 25 26 27 21 22 23 24 25 26 27		28 29 30 31 32 33 34 28 29 30 31 32 33 34	
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷 8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷		9 9.5 10 11 12 13 14 9 9.5 10 11 12 13 14		15 16 17 18 19 20 21 15 16 17 18 19 20 21		22 23 24 25 26 27 28 22 23 24 25 26 27 28		29 30 31 32 33 34 35 29 30 31 32 33 34 35	
	9 基礎及び基盤地盤の被害 9 基礎及び基盤地盤の被害		10 10.5 11 12 13 14 15 10 10.5 11 12 13 14 15		16 17 18 19 20 21 22 16 17 18 19 20 21 22		23 24 25 26 27 28 29 23 24 25 26 27 28 29		30 31 32 33 34 35 36 30 31 32 33 34 35 36	
	10 排水施設の状況 10 排水施設の状況		11 11.5 12 13 14 15 16 11 11.5 12 13 14 15 16		17 18 19 20 21 22 23 17 18 19 20 21 22 23		24 25 26 27 28 29 30 24 25 26 27 28 29 30		31 32 33 34 35 36 37 31 32 33 34 35 36 37	
変状の 程度	項目/程度 項目/程度		小 小		中 中		大 大		大 大	
	1 クラック(幅) 1 クラック(幅)		2mm未満のクラックはあるが、機能上の 2mm未満のクラックはあるが、機能上の		2mm~20mm未満 (コンクリート系擁壁の場合 2mm~5mm 未満)		20mm以上 (コンクリート系擁壁の場合 5mm以上)		20mm以上 (コンクリート系擁壁の場合 5mm以上)	
	2 水平移動 (伸縮目地前後のずれ) 2 水平移動 (伸縮目地前後のずれ)		5mm未満の隙間変位がある。 5mm未満の隙間変位がある。		5mm~50mm未満の隙間変位がある。 5mm~50mm未満の隙間変位がある。		50mm以上の隙間変位がある。 50mm以上の隙間変位がある。		50mm以上の隙間変位がある。 50mm以上の隙間変位がある。	
	3 不同沈下・目地の開き (目地上下・左右の開き) 3 不同沈下・目地の開き (目地上下・左右の開き)		5mm未満の目地上下のずれ又は目地の 5mm未満の目地上下のずれ又は目地の		5mm~50mm未満の目地の上下のず 5mm~50mm未満の目地の上下のず		50mm以上の目地の上下のずれ又は 50mm以上の目地の上下のずれ又は		50mm以上の目地の上下のずれ又は 50mm以上の目地の上下のずれ又は	
	4 ハラミ (テンションクラック・ずれ・中破折) 4 ハラミ (テンションクラック・ずれ・中破折)		小規模のハラミ及び中破折(擁壁が1 小規模のハラミ及び中破折(擁壁が1		宅地地盤にテンションクラック無し 宅地地盤にテンションクラック無し		宅地地盤にテンションクラック有り 宅地地盤にテンションクラック有り		宅地地盤にテンションクラック有り 宅地地盤にテンションクラック有り	
	5 傾斜・倒壊 傾斜が前面地盤に対し垂直以下。(コ 傾斜が前面地盤に対し垂直以下。(コ		ンクリート系擁壁の場合:天端 50mm未満 ンクリート系擁壁の場合:天端 50mm未満		擁壁が前面地盤に対し垂直以上。 擁壁が前面地盤に対し垂直以上。		擁壁が前面地盤に対し垂直以上。 擁壁が前面地盤に対し垂直以上。		擁壁が前面地盤に対し垂直以上。 擁壁が前面地盤に対し垂直以上。	
	6 擁壁の折損 (横・ななめひびわれから起きるもの。 (横・ななめひびわれから起きるもの。		クラックを境にわずかに角度をなして クラックを境にわずかに角度をなして		クラックを境に明らかに角度をなして クラックを境に明らかに角度をなして		一見して大であると判るもの。(コ 一見して大であると判るもの。(コ		一見して大であると判るもの。(コ 一見して大であると判るもの。(コ	
	7 崩壊 中間切りから上が滑っている。 7 崩壊 中間切りから上が滑っている。		基礎部を残して滑っている。 基礎部を残して滑っている。		基礎部を残して滑っている。 基礎部を残して滑っている。		基礎部を残して滑っている。 基礎部を残して滑っている。		基礎部を残して滑っている。 基礎部を残して滑っている。	
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷 支柱にひびが入っている。 8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷 支柱にひびが入っている。		支柱にひびが入っている。 支柱にひびが入っている。		支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が 支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が		支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が 支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が		支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が 支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が	
	9 基礎及び基盤地盤の被害 大規模な沈下やクラックが生じている。 9 基礎及び基盤地盤の被害 大規模な沈下やクラックが生じている。		大規模な沈下やクラックが生じている。 大規模な沈下やクラックが生じている。		大規模な沈下やクラックが生じている。 大規模な沈下やクラックが生じている。		大規模な沈下やクラックが生じている。 大規模な沈下やクラックが生じている。		大規模な沈下やクラックが生じている。 大規模な沈下やクラックが生じている。	
	10 排水施設の状況 天端排水溝にずれ、欠損がある。又は 天端排水溝にずれ、欠損がある。又は		天端排水溝にずれ、欠損がある。又は 天端排水溝にずれ、欠損がある。又は		天端排水溝にずれ、欠損がある。又は 天端排水溝にずれ、欠損がある。又は		天端排水溝にずれ、欠損がある。又は 天端排水溝にずれ、欠損がある。又は		天端排水溝にずれ、欠損がある。又は 天端排水溝にずれ、欠損がある。又は	
11 擁壁前面の水道管等破損 破損して水が漏出している。 11 擁壁前面の水道管等破損 破損して水が漏出している。		破損して水が漏出している。 破損して水が漏出している。		破損して水が漏出している。 破損して水が漏出している。		破損して水が漏出している。 破損して水が漏出している。		破損して水が漏出している。 破損して水が漏出している。		
被害の判定値 ※基礎点に表伏点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		基礎点 + 変状点 基礎点 + 変状点		基礎点 + 変状点 基礎点 + 変状点		基礎点 + 変状点 基礎点 + 変状点		基礎点 + 変状点 基礎点 + 変状点		
危険度判定 〇大 〇中 〇小 〇無		〇大 〇中 〇小 〇無 〇大 〇中 〇小 〇無		〇大 〇中 〇小 〇無 〇大 〇中 〇小 〇無		〇大 〇中 〇小 〇無 〇大 〇中 〇小 〇無		〇大 〇中 〇小 〇無 〇大 〇中 〇小 〇無		
所見記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し		緊急度 〇大 〇中 〇小 〇無		緊急度 〇大 〇中 〇小 〇無		緊急度 〇大 〇中 〇小 〇無		緊急度 〇大 〇中 〇小 〇無		

例題-1(解答)

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時	年	月	日	時	調査番号	
		地震名又は降雨災害名						
被害発生場所	都道府県		市郡		区町村			
	地区 団地		丁目		番 号			
所有者・管理者氏名			記入者氏名	TEL:				
所有者・管理者の連絡先	TEL:		居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
写真、断面図より被災状況図>			応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input checked="" type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録					
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷		9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点)		
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。								

解説

被害状況図には、写真・図よりクラックと傾斜を生じていますので○を付けてください。

影響範囲は擁壁の下が道路で建物が擁壁から2mにあるため、Aとなります。

例題-1(解答)

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	<input checked="" type="checkbox"/> (逆T)型 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト	<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> 増積み擁壁	増積部分 擁壁部分 全擁壁高]] m 増設高 m
		<input type="checkbox"/> 練石積擁壁 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> 二段擁壁	上部 下部 上部高]] m; 下部高 m
		<input type="checkbox"/> 空石積擁壁 <input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> くずれ石積 <input type="checkbox"/> 張出し床版付擁壁 擁壁の設置条件 擁壁の勾配	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明 度 又は (1 :)]]]
基礎点	② 湧水	乾燥	<input checked="" type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある(A)	<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない(B)	基礎点計 ①+②+③ <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">1.0</div>
		湿潤	0	0	
		にじみ出し、流出	0.4	0.2	
	② 排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止	0.8	0.4	
		水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい	0	0	
		水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0.4	0.2	
	③ 高さ	H≤1m	0.8	0.4	
		1m<H≤3m	0	0	
		3m<H≤4m	0.2	0.1	
		4m<H≤5m	0.4	0.2	
5m<H		0.6	0.3		

解説

基礎点は、湧水がなく乾いているので0点、水抜き穴はあるが1ヶ所/3m²無いので0.8点、擁壁高さが3mなので0.2点、合計1.0点となります。

例題-1(解答)

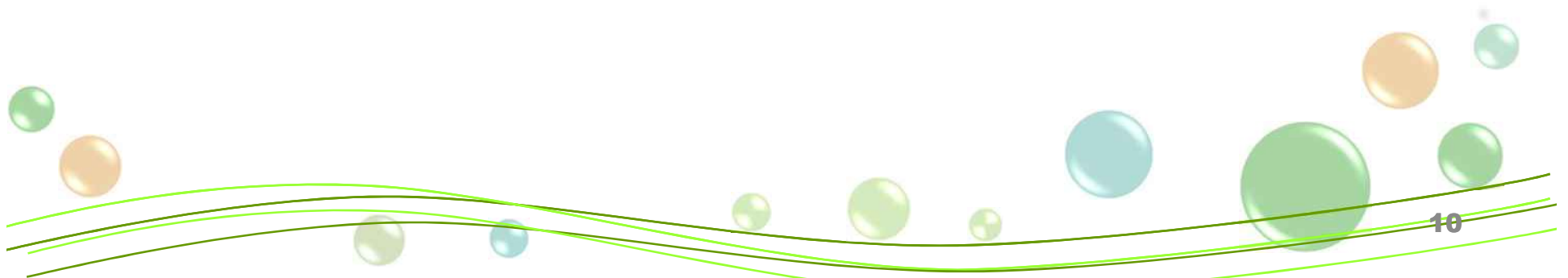
区分	項目	小					中					大							
		コンクリ	擁壁	増積	2段	張出	空積	コンクリ	擁壁	増積	2段	張出	空積	コンクリ	擁壁	増積	2段	張出	空積
変状形態と変状点	1 クラック	1	2	3	4	5	2.5	3.5	4	5	7		4	5	6	7	8		
	2 水平移動	2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9
	3 不同沈下・目地の開き	3	3.5	4	5	7		4.5	5	6	7	9		6	7	8	9	10	
	4 ハラミ		4.5	5	6	8	8		6	7	8	9	9		8	9	10	10	10
	5 傾斜・倒壊	5	5.5	6	7	8		7	8	8	9	10		8	9	10	10	10	
	6 擁壁の折損	6	6.5	7	8	9		7	8	9	9	10		8	9	10	10	10	
	7 崩壊		9	9	10	10	8		10	10	10	10	9		10	10	10	10	10
	8 張り出し床板付擁壁の柱の損傷					7						9						10	
	9 基礎及び基礎地盤の被害	10																	
	10 排水施設の変状	3					5					7							
	11 擁壁背面の水道管等破裂	10																	
変状の程度 大・中・小の概要説明	項目/程度	小					中					大							
	1 クラック(幅)	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満。)					2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満。)					20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上。)							
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)	5mm未満の隙間変位がある。					5mm~50mm未満の隙間変位がある。					50mm以上の隙間変位がある。							
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。					5mm~50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。					50mm以上の目地の上下の開きがあり、滑動、転倒が有る。							
	4 ハラミ(デシジョンクラック・ずれ・中継り)	小規模のハラミ及び中継り(破石が1~2個程度が落ちる。)					宅地地盤にデシジョンクラック無し(凹みすべりのおそれ無し)					宅地地盤にデシジョンクラック(凹みすべりのおそれ有り)							
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下、(コンクリート系擁壁の場合：天端50mm未満の傾斜)					擁壁が前面地盤に対し垂直以上、(コンクリート系擁壁の場合：天端50mm以上の傾斜)					擁壁が前面傾斜・倒壊してその機能を失っているもの。							
	6 擁壁の折損(微・ななめびびれから起きるもの。はらんでいて非直線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)					クラックを境に明らかに角度をなしており、抜き石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)					一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)							
	7 崩壊	中間辺りから上が滑っている。					基礎部を残して滑っている。					機能を果たしていない。							
	8 張り出し床板付擁壁の支柱の損傷	支柱にひびが入っている。					支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。					支柱の剪断破壊。							
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。																	
	10 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は天端背面、側面面にクラックが見られる。																	
11 擁壁背面の水道管等破裂	破裂して水が漏れ出している。																		
被害の判定値		基礎点 1.0 + 変状点 5.0 = 6.0 点 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し																	
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無 ☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害：0点(防災上問題無し) 小被害：1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害：4.5点~8.5点未満(制限付き立入、進行していれば避難) 大被害：8.5点~(危険、要避難、立入禁止)																	
所見記入者の意見	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) ※無被害の場合は記載無し 拡大の見込み <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考：)																	

写真・図より

最大点を記入

解説
 変状点は写真・図よりクラックが2mmで2.5点、擁壁の傾斜が天端で50mm未満なので5.0点となります。したがって、被害の判定値は、基礎点が1.0点、変状点が5.0点となるため、合計6.0点の中被害となります。緊急度は中、拡大の見込み無となります。

【例題-2】



例題-2(現場写真)

①



①近



①



①近



例題-2(現場写真)

②



②近 宅地の庭一体に沈下30cm



③

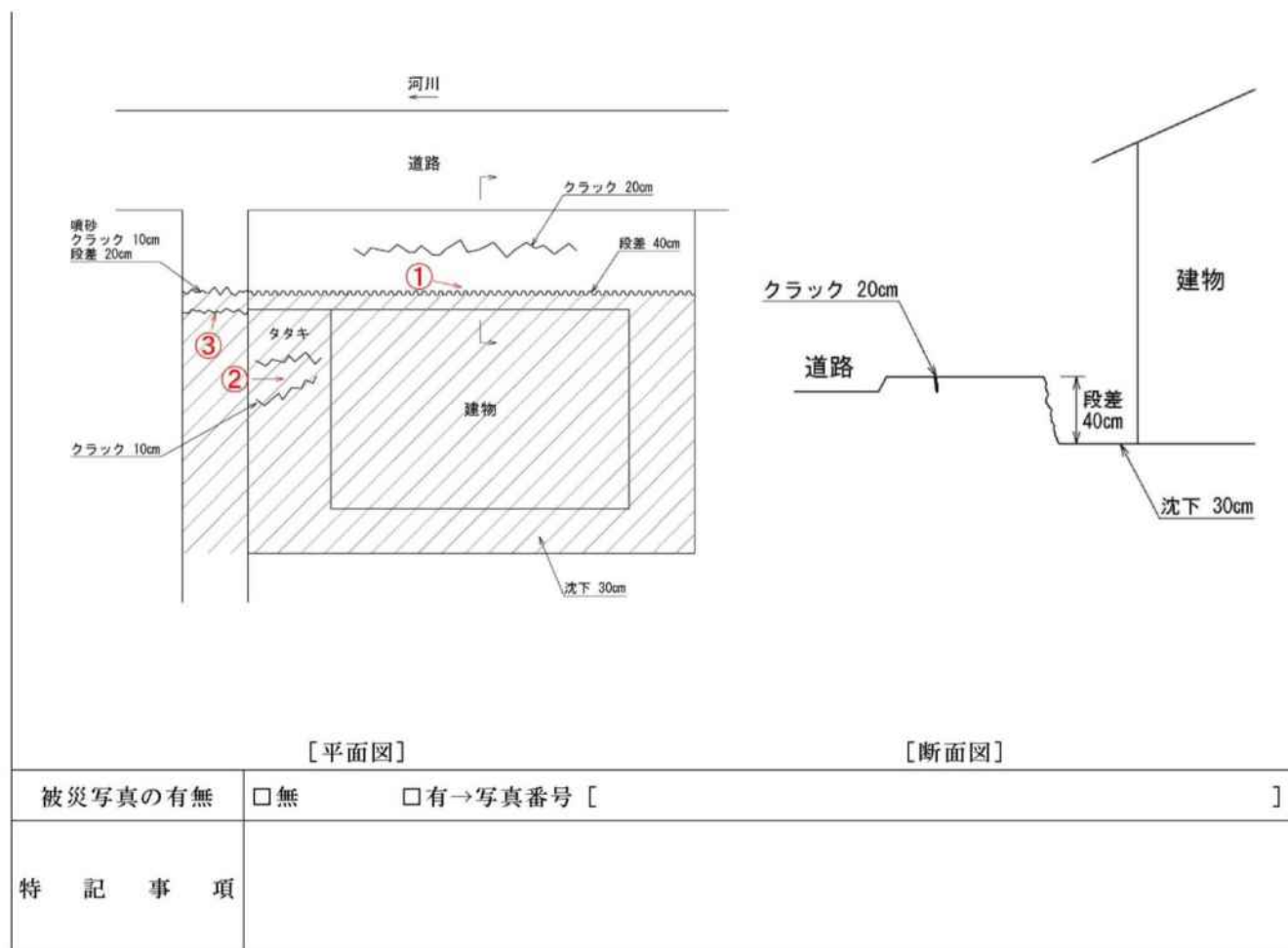


③近



道路側にクラック20cm

例題-2



解説
宅地地盤は、
道路側に20cm
のクラック、
建物周辺に段
差40cm、沈下
30cmを生じて
います。




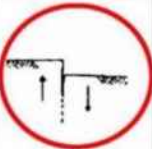

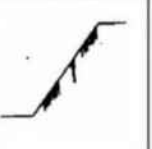

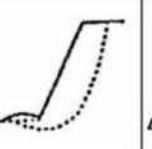
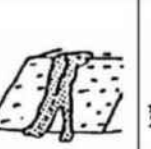
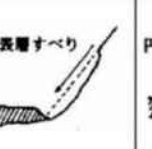
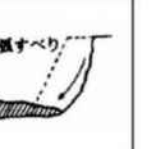


(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時	年	月	日	時	調査番号
		地震名又は降雨災害名					
被害発生場所		都道府県					
		市区町村					
所有者・管理者氏名		地区 団地		丁目		番 号	
所有者・管理者の連絡先		記入者氏名		TEL:			
TEL:		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅			
<被災状況図>						応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録	
宅 地 地 盤				の り 面 ・ 自 然 斜 面			
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.陥ふくれ
3.カリ浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊					
5.のり面保護工変状				6.排水施設の変状			
<p>※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。</p> <p>ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>							
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>河川</p> <p>道路</p> <p>クラック 20cm</p> <p>陥没 40cm</p> <p>タタキ</p> <p>建物</p> <p>沈下 30cm</p> <p>クラック 10cm</p> <p>クラック 20cm</p> <p>クラック 10cm</p> <p>陥没 20cm</p> <p>陥没 10cm</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>建物</p> <p>道路</p> <p>クラック 20cm</p> <p>段差 40cm</p> <p>沈下 30cm</p> </div> </div>							
[平面図]				[断面図]			
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []					
特 記 事 項							

のり面・自然斜面の基礎条件							
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明	オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明	排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり面、小段排水)			
のり面高 (複合のり面は複壁高合)	最大高 (うち擁壁高)	m(平均高 m)	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物			
		m	擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部			
のり面勾配		度		<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面			
のり長さ		m	家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ; 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
変 状 形 態 と 配 点 表							
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5
	2 陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6
	3 沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7
	4 段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8
	5 隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9
	6 湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→1点(上の点数に1点加える)					
のり面・自然斜面	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm未満又は複 数	2	15 cm以上又は全面	3
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5
	3 ガリー侵食	クラックなどが誘 因となって雨滴に よる侵食が現れは じめた段階。	6	のり面の表土が雨 霈に陥没するなど 放置していると被 害が広がるおそれ のあるもの。	7	洞穴状や滝壺状に ガリーが進展して 家屋の基礎やのり 面等の下側に被害 を及ぼすような状 態。	8
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべ り、又はのり面上 部の小崩壊。	7	表層すべりが進ん でえぐり取られた ような状態。放置 すると拡大するお それのあるもの。又 はのり面中部まで の崩壊。	8	全面的なすべり崩 壊で、さらに拡大 のおそれがあるもの 、又はのり面底部 を含む全崩壊。	9
	5 のり面保護工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間 詰め陥没、又はコン クリート吹付工に わずかにデシジョン クラックが見られ るが吹付工のすべ りは認められない 程度。	7	例えば、のり枠の部 分的な破損。又は コンクリート吹付工 のクラック部分が 陥没、ずれが見受 けられる。	8	例えば、のり枠の浮 上り破損。又はコン クリート吹付工の ラス金網が露出し 、コンクリート吹付 面にも破損が見受 けられる。	9
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ 、欠損がある。又は 、天端背面、舗装面 にクラックが見られ る。	3	左に加え、のり面 のクラック、又は目 地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下 するなど、排水機能 が失われている。	7
	7 のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。					8
	8 湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→1点(上の点数に1点加える)					
	被害の判定値 (基礎点に変状点の最大値を加えた点数 無被害の場合は基礎・被害点の記載無し)		点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0 点(防災上問題無し) 小被害: 1~3点(当面は防災上問題無し) 中被害: 4~7点(制限付き立入、通行していれば避難) 大被害: 8~10点(危険、交通、立入禁止)		
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無					
所見記入者の意図 (無被害の場合は記載無し)	緊 急 度	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)			
拡大の見込		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考:)					

例題-2(解答)

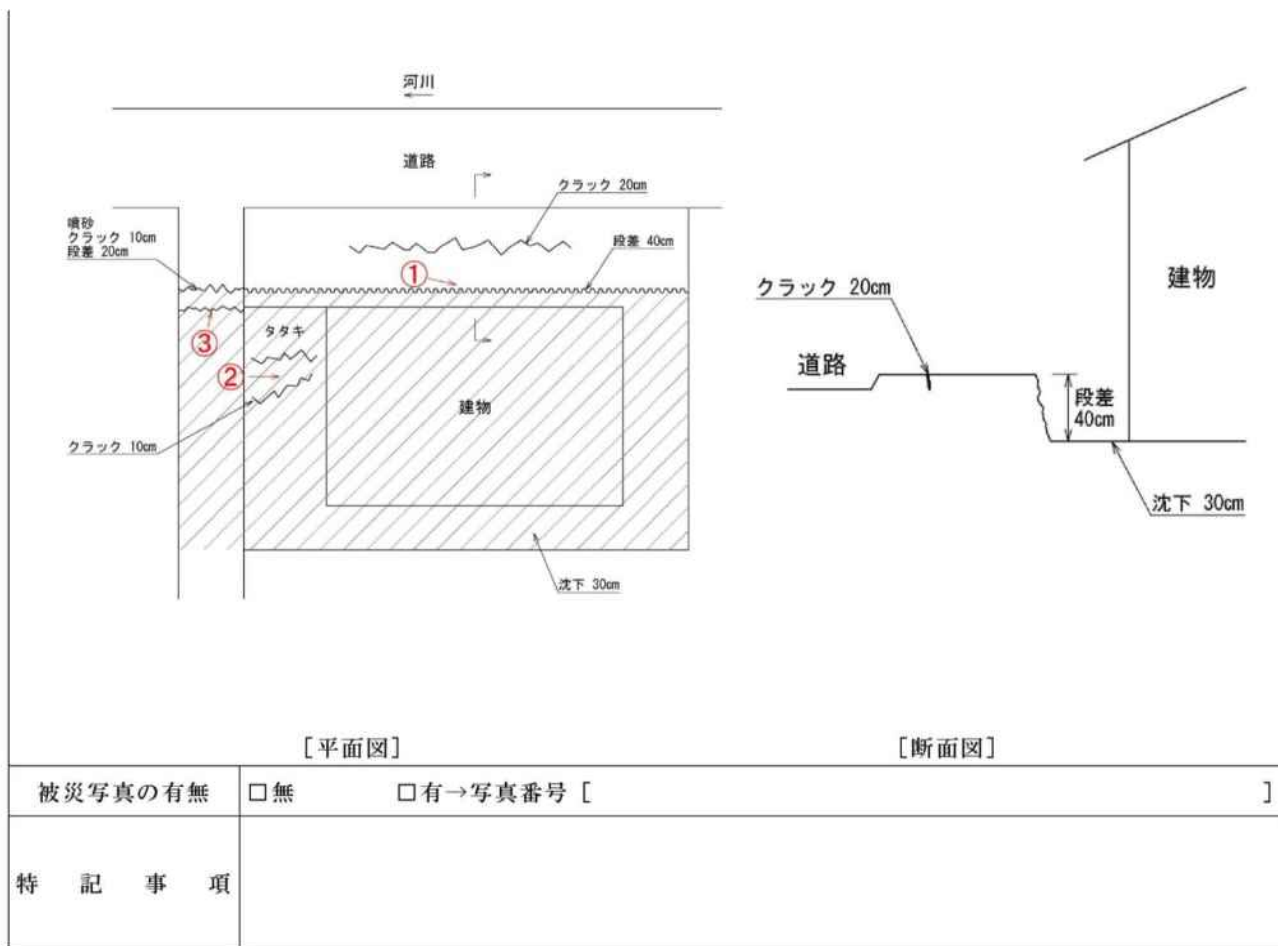
(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時	年 月 日			時	調査番号			
		地震名又は降雨災害名								
被害発生場所		都道府県			市 郡			区 町 村		
		地区 団地			丁目			番 号		
所有者・管理者氏名					記入者氏名		TEL：			
所有者・管理者の連絡先		TEL：			居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅			
写真・図より		被災状況図＞					応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録			
宅 地 地 盤					の り 面 ・ 自 然 斜 面					
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.盤ぶくれ	3.ガリー浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
										
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状		※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができます。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。						
										

解説

被災状況図は写真・図から、クラック・沈下・段差に○をつけます。

例題-2 (解答)



解説
宅地地盤は、
道路側に**20cm**
のクラック、
建物周辺に段
差**40cm**、沈下
30cmを生じて
います。

例題-2(解答)

のり面・自然斜面の基礎的条件							
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明		オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有		
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明		排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)		
のり面高 (複合のり面は擁壁高含)		最大高	m(平均高	のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物		
		(うち擁壁高	m)	擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部 <input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面		
のり面勾配		度		家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
のり長さ		m					
変 状 形 態 と 配 点 表							
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)		小		中		大
	1	クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面 5
	2	陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm 未満	4	50 cm 以上 6
	3	沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm 未満	4	25 cm 以上 7
	4	段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm 未満 5	5	50 cm 以上 8
	5	隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm 未満	8	50 cm 以上 9
	6	湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→+1 点(上の点数に1点加える)		図より		

解説

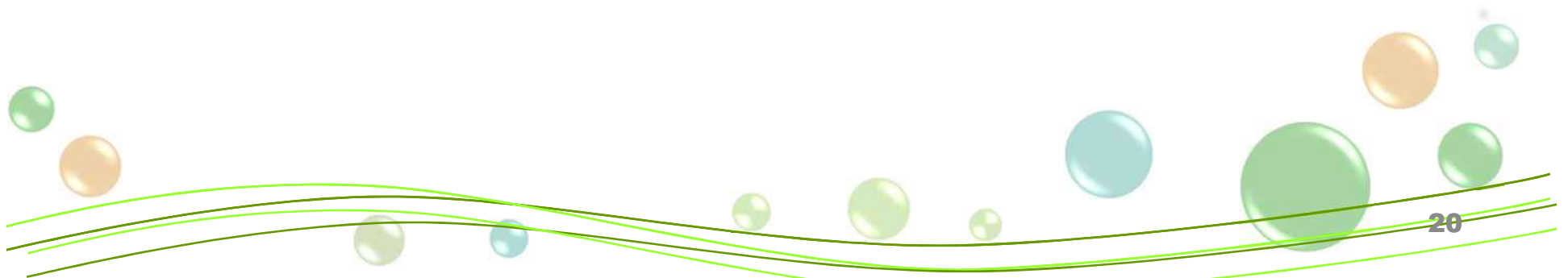
宅地地盤の変状は写真・図より、クラックの最大が20cmなので5点、最大沈下量が30cmなので7点、最大段差量が40cmなので5点となります。
図から噴砂があるので有にチェックをつけます。

例題-2(解答)

のり面・自然斜面	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3～15 cm未満又は複数	2	15 cm以上又は全面	3
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10～30 cm未満	4	30 cm以上	5
	3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や滝壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9
	5 のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。		3 番沈下 7 点 + 6 番噴砂 1 点 からの湧水がある。		失われている。	
	7 のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。					8
	8 湧水、落石・転石	□無 □有→+1 点(上の点数に 1 点加える)					
	被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記録無し	8 点					
危険度判定		<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無 ☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0 点(防災上問題無し) 小被害: 1～3 点(当面は防災上問題無し) 中被害: 4～7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害: 8～10 点(危険、要避難、立入禁止)					
所見記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し	緊急度	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の 3 点を判断基準とする。)					
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考:)					

解説
宅地地盤の判定値は、変状点の最大である沈下量の7点に噴砂の点数1点を加えた合計8点となり、大被害となります。緊急度は大、拡大の見込み有となります。

【例題-3】



例題-3 (現場写真)

①



①近



②



②



例題-3

(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

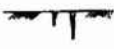

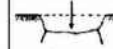





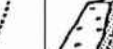




調 査 票		調査日時		年	月	日	時	調査番号
		地震名又は降雨災害名						
被害発生場所		都道府県			市郡		区町村	
		地区 団地			丁目		番 号	
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL:				
所有者・管理者の連絡先		TEL:		居住者への説明 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
<被災状況図>		応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録						
		宅地地盤				のり面・自然斜面		
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.盤ぶくれ	3.ガリ・侵食
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状		※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。				
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>[平面図]</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>[断面図]</p> </div> </div>								
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []						
特 記 事 項								

例題-3

のり面・自然斜面の基礎的条件									
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明			オーバーハング <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有				
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明			排水施設 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり面、小段排水)				
のり面高 (複合のり面は擁壁高を)	最大高		m(平均高)		のり面保工工				
	(うち擁壁高)		m		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物				
のり面勾配	度				擁壁配置		<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部		
							<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面		
のり長さ	m				家屋の有無		上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
変 状 形 態 と 配 点 表									
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)		小		中			大	
	1	クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5	
	2	陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6	
	3	沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7	
	4	段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8	
	5	隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9	
	6	湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1 点(上の点数に1点加える)						
の り 面 ・ 自 然 斜 面	変形状態のチェック(複数可)		小		中			大	
	1	クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm未満又は複 数	2	15 cm以上又は全面	3	
	2	ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5	
	3	ガリー浸食	クラックなどが誘 因となって雨滴に よる浸食が現れは じめた段階。	6	のり面の表土が雨 裂に陥没するなど 放置していると被 害が広がるおそれ のあるもの。	7	洞穴状や滝壺状に ガリーが進展して 家屋の基礎やのり 面等の下側に被害 を及ぼすような状 態。	8	
	4	滑落・崩壊	部分的な表層すべ り、又はのり面上部 の小崩壊。	7	表層すべりが進ん でえぐり取られた ような状態。放置す ると拡大するおそ れのあるもの、又は のり面中部までの 崩壊。	8	全面的なすべり崩 壊で、さらに拡大の おそれがあるもの、 又はのり面底部を 含む全崩壊。	9	
	5	のり面保工工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間 詰め陥没。又はコン クリート吹付工に わずかにテンショ ンクラックが見ら れるが吹付工のず れは認められない 程度。	7	例えば、のり枠の部 分的な破損。又はコ ンクリート吹付工 のクラック部分で 陥没・ずれが見受け られる。	8	例えば、のり枠の浮 上り破壊。又はコン クリート吹付工の ラス金網が露出し、 コンクリート吹付 面にも破損が見受 けられる。	9	
	6	排水施設の変状	天端排水溝にずれ、 欠損がある。又は、 天端背面、舗装面に クラックが見られ る。	3	左に加え、のり面の クラック、又は目地 からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下 するなど、排水機能 が失われている。	7	
	7	のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。						8
	8	湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1 点(上の点数に1点加える)						
	被害の判定値		点		☆被害程度の点数と危険度判定☆				
※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 無被害の場合は基礎・被害点の記載無し				無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1~3 点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4~7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8~10 点(危険、要避難、立入禁止)					
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無							
所見記入者の意図	緊 急 度	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小		{人命・財産・交通の3点を判断基準とする。}					
※無被害の場合は記載無し	拡大の見込	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		{備考：}					

例題-3(解答)

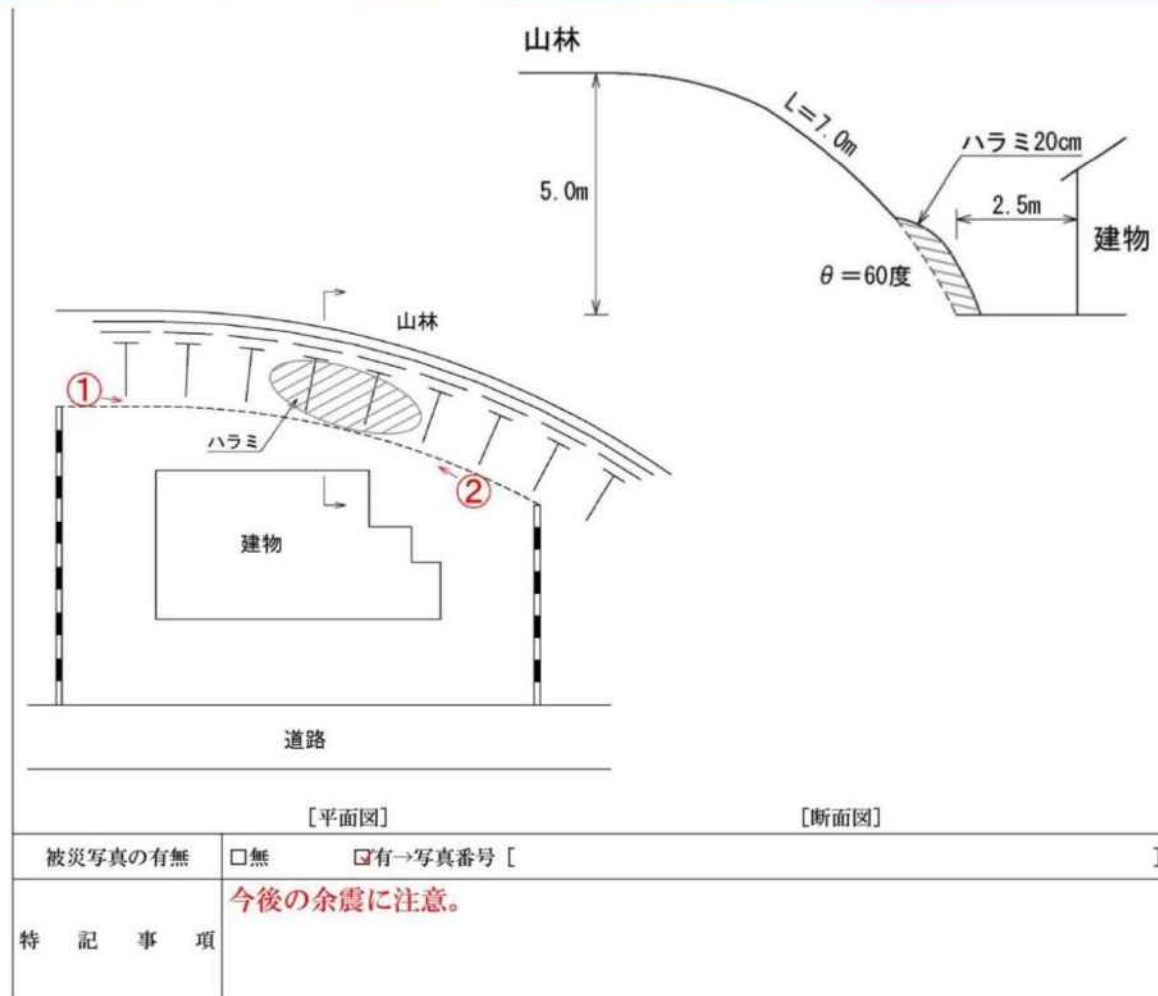
(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時	年 月 日			時	調査番号			
		地震名又は降雨災害名								
被害発生場所		都道府県			市郡		区町村			
		地区 団地			丁目		番 号			
所有者・管理者氏名				記入者氏名		TEL:				
所有者・管理者の連絡先		TEL:		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
写真・図より		被災状況図＞					応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input checked="" type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録			
宅 地 地 盤					の り 面 ・ 自 然 斜 面					
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.盤ぶくれ	3.ガリ-浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
										
5.のり面保護工変状					6.排水施設の変状					
 枠内土砂流出 (枠浮上り)										
※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。										

解説

被災状況図は写真・図よりのり面・自然斜面のハラミに○をつけます。

例題-3(解答)



解説

自然斜面には、建物近くに20cmのハラミを生じています。

例題-3(解答)

のり面・自然斜面の基礎的条件						
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明		オーバーハング	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input checked="" type="checkbox"/> 不明		排水施設	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)	
のり面高 (複合のり面は擁壁高含)		最大高 5 m(平均高 5 m)		のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物	
		(うち擁壁高				

解説

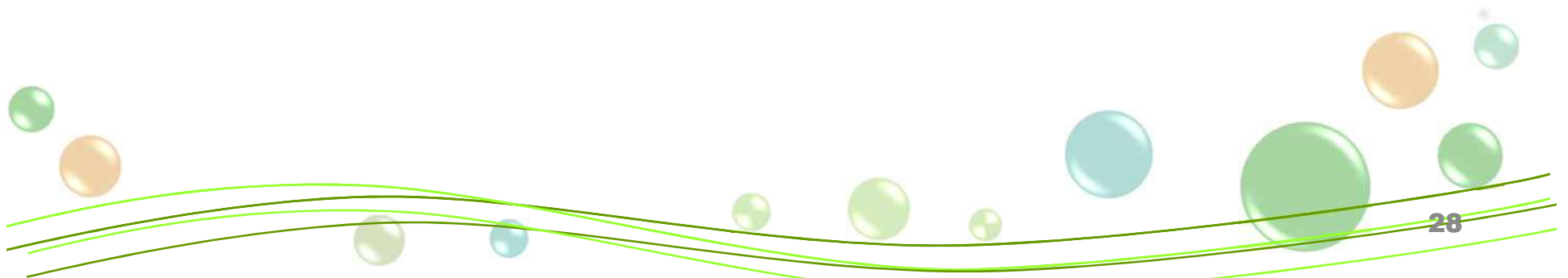
のり面高さは5.0m、のり長は7.0mになります。

例題-3(解答)

変形状態のチェック(複数可)		小		中		大	
1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm未満又は複数	2	写真より		3
2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上		5
3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や滝壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。		8
4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。		9
5 のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。		9
6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。		7
7 のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。						8
8 湧水、落石・転石	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)						
被害の判定値 ※基礎部に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		4 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1～3点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4～7点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8～10点(危険、要避難、立入禁止)			
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無					
所見記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)			
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		(備考：)			

解説
変状点は写真より、ハラミが20 cmなので4点、湧水・落石は無いので無にチェックをつけます。したがって、判定値は4点となり、中被害となります。緊急度は中ですが、拡大の見込みは大となります。

【例題-4】



例題-4 (現場写真)

①



②



③



④



例題-4

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時		年	月	日	時	調査番号
		地震名又は降雨災害名						
被害発生場所		都道府県 市郡 区町村						
		地区 団地 丁目 番 号						
所有者・管理者氏名		記入者氏名 TEL:						
所有者・管理者の連絡先 TEL:		居住者への説明 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅						
		応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録						
		1.クラック 2.水平移動 3-1.不同沈下 3-2.目地の開き 4.ハラミ 5-1.傾斜 5-2.倒壊 6.擁壁の折損 7.崩壊						
8.張出しはね付鋼管の支柱の損傷		9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点) 影響範囲外(左) 影響範囲(A) 影響範囲外(右) 1.0m 1.0m 1.0m		
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。								
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>[平面図]</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>[断面図]</p> </div> </div>								
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []						
特記事項								

例題-4

擁壁の種類 構築の基礎条件	<input type="checkbox"/> L型 T型 <input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 増設の擁壁		増設部分の 擁壁部分 全擁壁高 m 増設高 m			
	<input type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> 砕石積擁壁 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> コンクリートロック <input type="checkbox"/> 二段擁壁		<input type="checkbox"/> 二段擁壁		上段 下部 上部高 m 下部高 m			
	<input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> くずれ石積 <input type="checkbox"/> 空石積擁壁 <input type="checkbox"/> 間地石		<input type="checkbox"/> 掘出し床版付擁壁 <input type="checkbox"/> その他		擁壁の設置条件 <input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明			
	<input type="checkbox"/> その他		擁壁の勾配 度 又は (1 :)					
基礎点	<input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がある <input type="checkbox"/> 影響範囲に建物または道路がない				基礎点計 (①+②+③) <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 10px auto;"></div>			
	①満水		乾燥 0 塩漬 0.4 にじみ出し、流出 0.8				0 0.2 0.4	
	②排水施設		水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止 0 水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい 0.4 水抜孔無、あっても数・寸法が不適当 0.8				0 0.2 0.4	
	③高さ		H≤1m 0 1m<H≤3m 0.2 3m<H≤4m 0.4 4m<H≤5m 0.6 5m<H 0.8				0 0.1 0.2 0.3 0.4	
	区分		小 中 大					
	型目		小 中 大					
	1 クラック		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	
	2 水平移動		2 2.5 3.5 4 6 8				2 2.5 3.5 4 6 8	
	3 不同沈下・目地の開き		3 3.5 4 5 7 8				3 3.5 4 5 7 8	
	4 ハラミ		4 4.5 5 6 8 8				4 4.5 5 6 8 8	
5 傾斜・倒壊		5 5.5 6 7 8 8		5 5.5 6 7 8 8				
6 擁壁の折損		6 6.5 7 8 9 9		6 6.5 7 8 9 9				
7 崩壊		7 9 9 10 10 8		7 9 9 10 10 8				
8 掘り出し床版付擁壁の支柱の損傷		8 7 7 7 7 7		8 7 7 7 7 7				
9 基礎及び基礎地盤の被害		9 10 10 10 10 10		9 10 10 10 10 10				
10 排水施設の状況		10 3 5 7		10 3 5 7				
11 擁壁前面の水道管等破裂		11 10		11 10				
変状の程度 大・中・小の概要説明	型目/程度		小 中 大					
	1 クラック幅		2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満) 2mm～20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm～5mm未満) 20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)					
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)		5mm未満の隙間変位がある。 5mm～50mm未満の隙間変位がある。 50mm以上の隙間変位がある。					
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)		5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。 5mm～50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。 50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。					
	4 ハラミ(伸縮目地・すれ・中柱等)		小規模のハラミ及び中柱が積石が1～2個抜け落ちる。 宅地地盤にデシジョンクック無し 門扉すべりのおそれ無し 宅地地盤にデシジョンクック有り 門扉すべりのおそれ有り					
	5 傾斜・倒壊		擁壁が前面地盤に対し垂直以下。コンクリート系擁壁の場合：天端50mm未満の傾斜。 擁壁が前面地盤に対し垂直以上。コンクリート系擁壁の場合：天端50mm以上の傾斜。 クラックを境に明らかに角度をなしている。		一見して大であると判るもの。コンクリート系擁壁の場合クラックを境に傾斜している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。			
	6 擁壁の折損(構造的なひびわれから起るもの。はらんでいるが局部的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)		クラックを境に明らかに角度をなしている。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに傾斜している。					
	7 崩壊		中間辺りから上が滑っている。 基礎部を壊して滑っている。		機能を集たしていない。 支柱の損壊。			
	8 掘り出し床版付擁壁の支柱の損傷		支柱にひびが入っている。 支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。					
	9 基礎及び基礎地盤の被害		大規模な沈下やクラックが生じている。 天端排水溝にすれ、欠損がある。又は、天端前面、前面面にクラックが見られる。		左に加え擁壁のクラック又は目地からの漏水がある。			
	10 排水施設の状況		木抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。					
11 擁壁前面の水道管等破裂		破裂して水が流出している。						
被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		基礎点 + 変状点 <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 10px auto;"></div> + <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 10px auto;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 40px; margin: 10px auto;"></div> 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1～4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害： 4.5点～8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害： 8.5点～(危険、要避難、立入禁止)				
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無						
所記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し		危険度 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 記入の意見 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) (備考：)				

例題-4(解答)

(様式-1)擁壁被害状況調査・危険度判定票

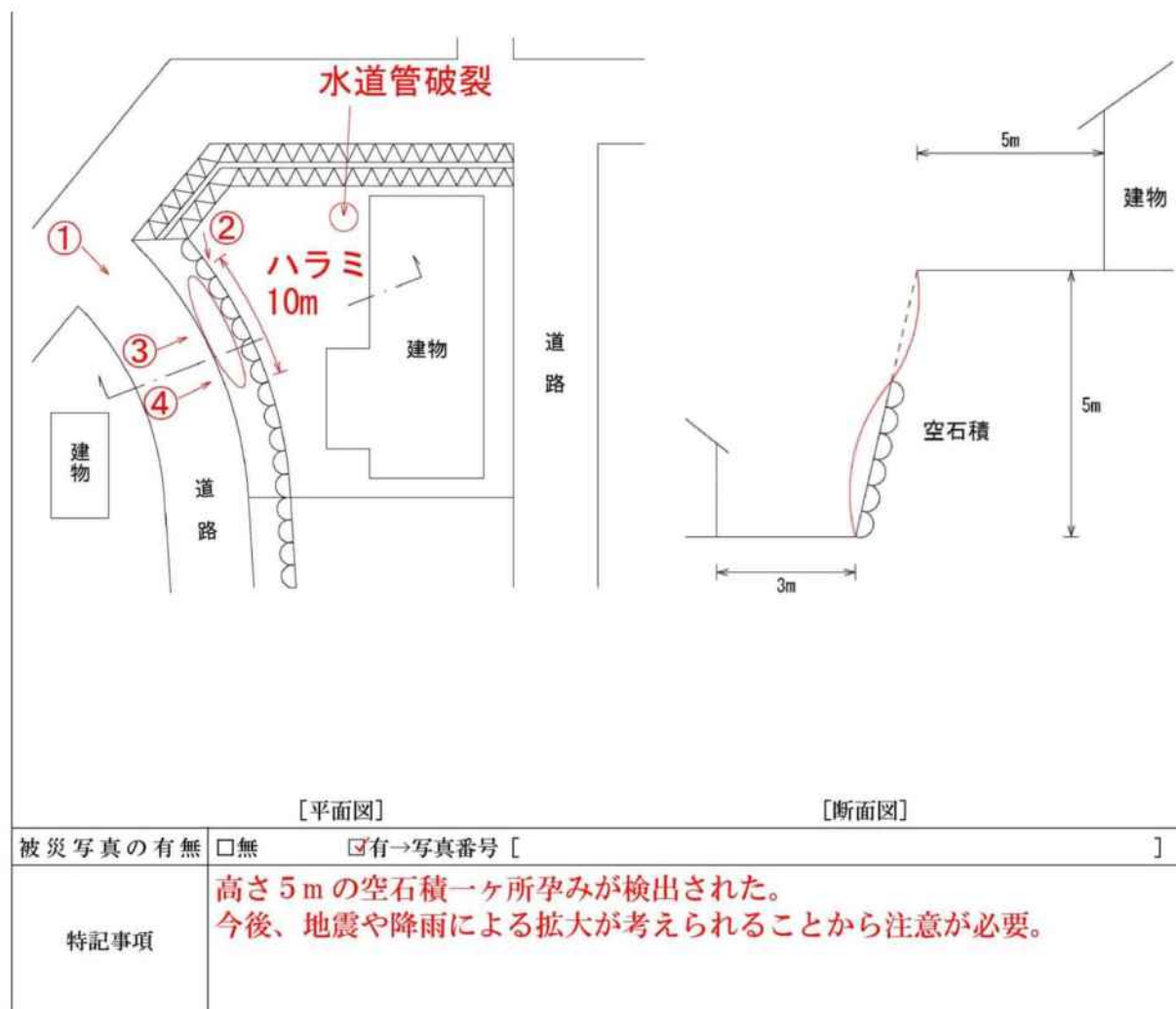
調 査 票		調査日時	年	月	日	時	調査番号	
		地震名又は降雨災害名						
被害発生場所	都道府県		市郡		区町村			
	地区 団地		丁目		番 号			
所有者・管理者氏名			記入者氏名	TEL:				
所有者・管理者の連絡先	TEL:		居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
写真・図より被災状況図			応急措置		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録			
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷	9.基礎及び基礎地盤の被害	10.排水施設の変状	建物・道路との位置関係(基礎点)					
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。								

解説

被災状況図は、写真・図より、ハラミに○をつけます。

影響範囲は、擁壁の下部が建物まで3mなのでAとなります。

例題-4(解答)



解説
擁壁タイプは、
写真・図より、
空石積で、ハラ
ミを生じていま
す。
擁壁の高さは、
5mとなっています。
また、宅地地盤
内で水道管が破
裂しています。

例題-4(解答)

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	<input type="checkbox"/> 逆T型 <input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 場所打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト	<input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> 増積式擁壁	空石積は構造的に 水抜孔の効果がある為、 天端状況で判断。	<input type="checkbox"/> 増積式擁壁 <input type="checkbox"/> 段擁壁 <input type="checkbox"/> 掘出し床版付擁壁 擁壁の設置条件 <input type="checkbox"/> 切土・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明 擁壁の勾配 度又は (1 :)]] m]] m]]]
		<input type="checkbox"/> 煉石積擁壁 <input type="checkbox"/> 開地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 開地石 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック		上部高 m; 下部高 m	
		<input checked="" type="checkbox"/> 空石積擁壁 <input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> 開地石 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> くずれ石積		<input type="checkbox"/> その他	
基礎点	①湧水	乾燥	写真より 0	0	基礎点計 ①+②+③ <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">1.0</div>	
		湿潤	0.1	0.2		
		にじみ出し、流出	0.8	0.4		
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止	0	0		
		水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい	0.4	0.2		
		水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0.8	0.4		
	③高さ	H ≤ 1m	0	0		
		1m < H ≤ 3m	0.2	0.1		
		3m < H ≤ 4m	0.4	0.2		
		4m < H ≤ 5m	0.6	0.3		
5m < H		0.8	0.4			

解説

基礎点は写真・図より、湧水は無いので0点、天端状況が砂利敷きで水が浸透しやすいため0.4点、擁壁の高さは5mなので0.6点で、合計1.0点となります。

例題-4(解答)

区分	項目	小					中					大				
		コンクリ	縦横	増積	2段	張出	空積	コンクリ	縦横	増積	2段	張出	空積	コンクリ	縦横	増積
変状形態と変状点	1 クラック	1	2	3	4	5		2.5	3.5	4	5	7		4	5	6
	2 水平移動	2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6
	3 不司光下・目地の開き	3	3.5	4	5	7		4.5	5	6	7	9		6	7	8
	4 ハラミ		4.5	5	6	8	8		6	7	8	9	9		8	9
	5 傾斜・倒壊	5	5.5	6	7	8		7	8	8	9	10		8	9	10
	6 擁壁の折損	6	6.5	7	8	9		7	8	9	9	10		8	9	10
	7 崩壊		9	9	10	10	8		10	10	10	10	9		10	10
	8 張り出し床板・擁壁の柱の腐蝕					7										10
	9 基礎及び基礎地盤の被害															
	10 排水施設の変状															
	11 擁壁背面の水道管等破裂															
変状の程度	項目/程度	小					中					大				
	1 クラック幅	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)					2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)					20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)				
	2 水平移動(併発目地前後のずれ)	5mm未満の隙間変化がある。					5mm~50mm未満の隙間変化がある。					50mm以上の隙間変化がある。				
	3 不司光下・目地の開き(目地上下・左右の開き)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。					5mm~50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。					50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒の恐れがある。				
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中がはか)	小規模のハラミ及び中がはが破石が1~2個(はか)落ちる。					中規模のハラミ及び中がはが破石が3~5個(はか)落ちる。					大規模のハラミ及び中がはが破石が6個以上落ちる。				
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下(コンクリート系擁壁の場合：大端50mm未満の傾斜)					擁壁が前面地盤に対し垂直以上(コンクリート系擁壁の場合：大端50mm以上の傾斜)					擁壁が前面地盤に対し傾斜してその機能を失っているもの。				
	6 擁壁の折損(横・ななめひび割れから起きるもの。はらんでいるが傾斜的ではなく、クラックを境に鋭角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに傾斜している。					クラックを境に明らかに角度をなしている。傾斜があり、裏面のコンクリートが見える。コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。					一見して人であるかと判るもの。コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。又は、1mmでも割れ幅があり傾斜している。				
	7 崩壊	中規模より以上崩壊している。					基礎部を残して崩壊している。					機能を果たしていない。				
	8 張り出し床板・擁壁の柱の腐蝕	支柱のコンクリートが剥がれている。					支柱のコンクリートが剥がれて鉄筋が見えている。					支柱の腐蝕が著しい。				
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。					基礎が前面地盤に対し傾斜している。					基礎が前面地盤に対し傾斜している。				
	10 排水施設の変状	天端排水溝が詰り、欠損がある。又は、大端排水溝・小端排水溝にクラックが見られる。					排水溝が詰り、欠損がある。又は、大端排水溝・小端排水溝にクラックが見られる。					排水溝が詰り、欠損がある。又は、大端排水溝・小端排水溝にクラックが見られる。				
	11 擁壁背面の水道管等破裂	破裂して水が漏出している。					破裂して水が漏出している。					破裂して水が漏出している。				
被害の判定値		基礎点 + 変状点					☆被害程度の点数と危険度判定☆					無被害：0点(防災上問題無し)				
※基礎点に該当する最大値を加えた点数		1.0 + 10.0					小被害：1~4.5点未満(当面は防災上問題無し)					中被害：4.5点~8.5点未満				
※被害点の場合は基礎・被害点の記載無し		= 11.0 点					(制限付き立入、進行していれば避難)					大被害：8.5点~(危険、要避難、立入禁止)				
危険度判定		☑大 ☐中 ☐小 ☐無					大被害：8.5点~(危険、要避難、立入禁止)									
所見記入者の意見		緊急度 ☑大 ☐中 ☐小					(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。)									
※緊急の場合は記載無し		拡大の見込み ☑有 ☐無 ☐判断不可					(備考：)									

写真・図より

図より

解説

変状点は、写真・図より、円弧滑りのおそれがあり10点となります。

水道管破裂があるので○をつけます。

したがって、基礎点が1.0点、変状点が10.0点となるため、合計11.0点の大被害となります。

緊急度大、拡大の見込み有となります。

例題-4(解答)

(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時		年	月	日	時	調査番号		
		地震名又は降雨災害名								
被害発生場所		都道府県 市 郡 区町村								
所有者・管理者氏名		地区 団地		丁目		番 号				
所有者・管理者の連絡先		記入者氏名		TEL:						
TEL:		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅						
<被災状況図>				応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録						
宅 地 地 盤				の り 面 ・ 自 然 斜 面						
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.盤ふくれ	3.カリ-浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
5.のり面保護工変状				6.排水施設の変状						
※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を宅地地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。										
[平面図]				[断面図]						
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []								
特 記 事 項										

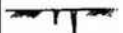
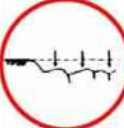


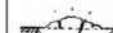




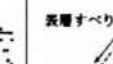
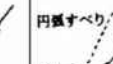


解説
次に、宅地地盤
でも判定してみ
ましょう。

例題-4 (解答)

のり面・自然斜面の基礎的条件										
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明			オーバーハング		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明			排水施設		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)			
のり面高 (複合のり面は断壁高き)	最大高	m(平均高)		m		のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物			
のり面勾配	度	m		m		擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部			
のり長さ	m	m		m		擁壁下部	<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面			
						家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
変 状 形 態 と 配 点 表										
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大				
	1 クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5			
	2 陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6			
	3 沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7			
	4 段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8			
	5 隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9			
	6 湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1 点(上の点数に1点加える)								
の り 面 ・ 自 然 斜 面	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大				
	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm 未満又は複 数	2	15 cm以上又は全面	3			
	2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5			
	3 ガリー浸食	クラックなどが病因 となって雨滴による 浸食が現れはじめた 段階。	6	のり面の表土が雨裂 に陥没するなど放置 していると被害が広 がるおそれのあるも の。	7	洞穴状や滝壺状にガ リーが進展して家屋 の基礎やのり面等 の下側に被害を及ぼす ような状態。	8			
	4 滑落・崩壊	部分的な表層すべ り、又はのり面上部 の小崩壊。	7	表層すべりが進んで えぐり取られたよう な状態。放置すると 拡大するおそれのあ るもの、又はのり面 中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊 で、さらに拡大のお それがあるもの、又 はのり面底部を含む 全崩壊。	9			
	5 のり面保護工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間 詰め陥没。又はコン クリート吹付工にわ ずかにテンションク ラックが見られるが 吹付工のずれは認め られない程度。	7	例えば、のり枠の部 分的な破損。又はコ ンクリート吹付工の クラック部分で陥 没・ずれが見受けら れる。	8	例えば、のり枠の浮 上り破損。又はコン クリート吹付工のラ ス金網が露出し、コ ンクリート吹付面にも 破損が見受けられ る。	9			
	6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、 欠損がある。又は、天 端背面、舗装面にク ラックが見られる。	3	左に加え、のり面の クラック、又は目地 からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下す るなど、排水機能が 失われている。	7			
	7 のり面内の水道管等の破損	破裂して水が流出している。								
	8 湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1 点(上の点数に1点加える)								
	被害の判定値 ※損傷点に判定表の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の前記値無し		点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1~3 点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4~7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8~10 点(危険、要避難、立入禁止)					
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無								
所見記入者の意図 ※無被害の場合は記載無し	緊 急 度	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)						
拡大の見込		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可		(備考：)						

例題-4(解答)

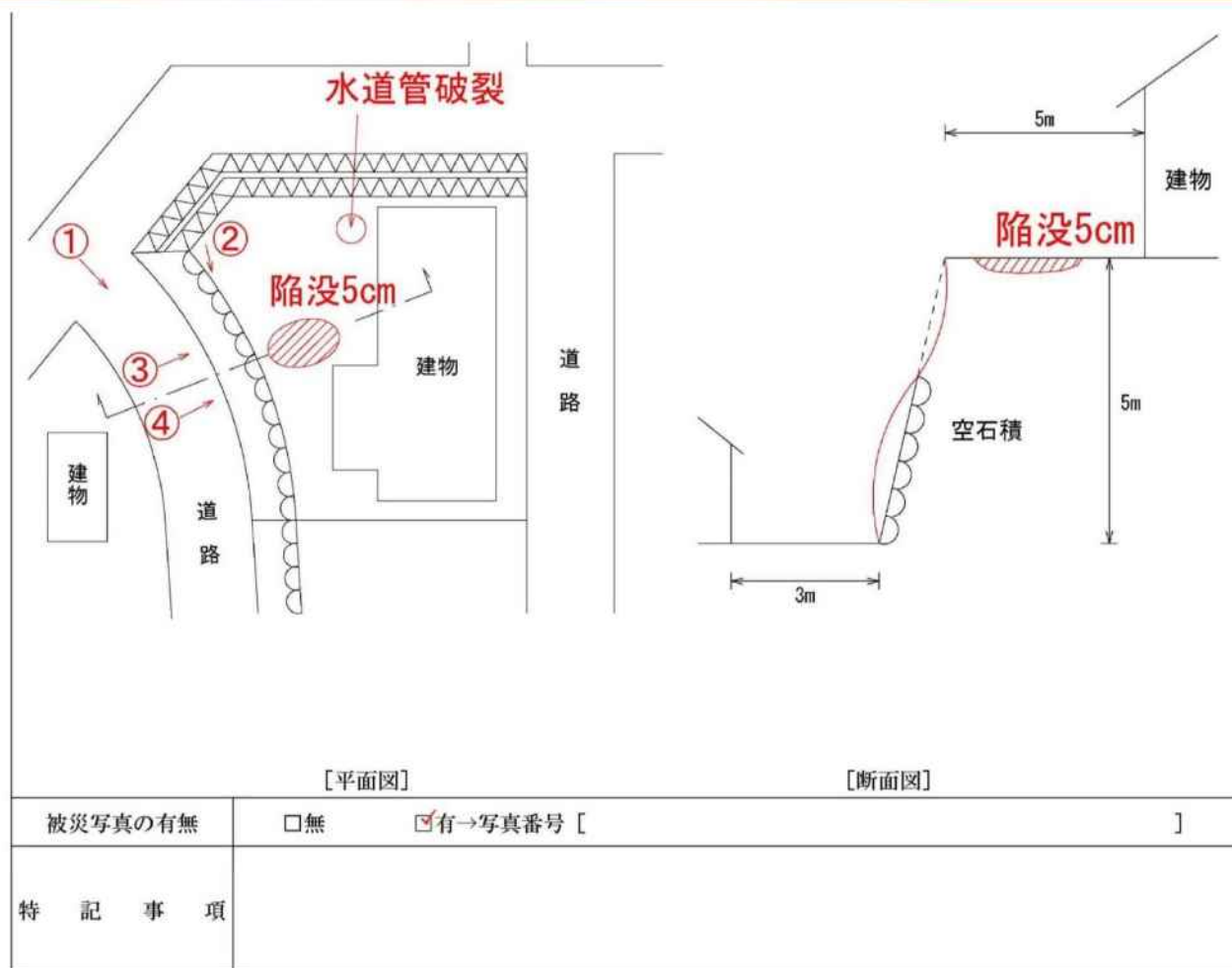
(様式-2) 宅地地盤／のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時	年	月	日	時	調査番号			
		地震名又は降雨災害名								
被害発生場所	都道府県		市郡		区町村					
	地区 団地		丁目		番 号					
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL：						
所有者・管理者の連絡先		TEL：		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
写真・図より <被災状況図>						応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録				
宅地地盤					のり面・自然斜面					
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラム	2-2.盤ぶくれ	3.カリー浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
										
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状		※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。						
										

解説

被災状況図は、宅地地盤の陥没に○をつけます。

例題-4 (解答)



解説

宅地地盤は、擁壁の天端付近で5cmの陥没が生じています。

例題-4(解答)

のり面・自然斜面の基礎的条件								
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明		オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
	土 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明		排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)			
のり面高 (複合のり面は擁壁高含)		最大高 m(平均高 m)		のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物			
		(うち擁壁高 m)		擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部			
のり面勾配		度				<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面		
のり長さ		m		家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
図より 変 状 形 態 と 配 点 表								
宅 地 地 盤	変形状態のチェック(複数可)		小		中		大	
	1	クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5
	2	陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6
	3	沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7
	4	段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8
	5	隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9
	6	湧水、噴砂	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+ 1 点(上の点数に 1 点加える)					

解説

変状点は、陥没が20cm未満なので2点、湧水・噴砂は無いので無にチェックをつけます。
湧水、噴砂はありませんので、無にチェックしてください。

例題-4(解答)

のり面・自然斜面	変形状態のチェック(複数可)		小		中		大		
	1	クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3～15 cm未満又は複数	2	15 cm以上又は全面	3	
	2	ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10～30 cm未満	4	30 cm以上	5	
	3	ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や滝壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8	
	4	滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9	
	5	のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9	
	6	排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7	
	7	のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。						8
	8	湧水、落石・転石	□無 □有→+1点(上の点数に1点加える)						
	被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		2点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1～3点(当面は防災上問題無し)				
危険度判定		□大 □中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 □無		中被害： 4～7点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8～10点(危険、要避難、立入禁止)					
所見記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し	緊急度	□大 □中 <input checked="" type="checkbox"/> 小		(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)					
	拡大の見込	□有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 □判断不可		(備考：)					

解説

判定値は、陥没の2点となるため、小被害となります。

実際には、空石・積擁壁の判定が高くなりますので、宅地地盤での判定は省略して構いません。